



平戸に来て一番の発見は
おいしい食材が多いことです！！

齊藤 三花 (さいとう みか)

- 出身：神奈川県川崎市
- 着任日：令和4年4月(3年目)
- 活動内容：地域活動支援

- ①農業体験などを通じた地域生産者との連携強化、直売支援、商品開発
- ②地域資源を活用したイベント企画、実施
- ③SNSを活用した情報発信
- ④地域活動への参加、地域課題の解決策を地域と一緒に考える取り組み

今月の活動・・・想いを伝える、土曜学習講師

「想いを伝える」

作成した資料を基に地域おこし協力隊としての「まちづくりへの想いととも各活動に対する自身の考え」を紐差小学校区まち協・根獅子・飯良まち協に伝えました。3年間ありがとうございました。



「土曜学習講師」

餅を使ったアレンジレシピでの調理体験を行いました。子ども達への繋ぐ活動は「将来を担う子ども達がまちづくりへの関心を高め、ふるさともっと好きになってもらいたい」という想いがあります。



「繋ぐ活動」

地域おこし協力隊としての「まちづくりへの想いととも各活動に対する自身の考え」をまとめた資料を作成しました。資料の一部になってしまいますが、月間の活動報告にも連載していきますのでぜひご覧ください！！

先月号からの続き

【5. 2年目の活動「繋ぐ活動」】

- ①親しみやすい存在であること
- ②地域資源を活用した「新しいことへの取組」
- ③SNS情報発信



【6. 3年目の活動「続・繋ぐ活動」】

- ①活動の継続
- ②資料作成



【7. 戦略の解説】

- 地域に馴染む
 - 親しみやすい存在
 - 子ども達への活動
- ・自ら入り込み仲間意識を作る
 - ・まちづくり活動者の広告塔
 - ・共感、共鳴を求める
 - ・移住者の印象作り
 - ・社会参加、社会貢献の印象を将来的に埋める



【8. 各まち協へ繋ぐ活動】

■ 根獅子・飯良

「想いを繋ぐこと」の大切さを企画書、イベント資料を作成し、お伝えしました。目的や進め方などの資料があれば「想いを繋ぐこと」もできると考えています。想いを繋いでいくことで基盤を維持でき、次のまちづくり活動者の負担軽減、改善案を加えることができると思います。そのためにも事業の目的を明文化する資料の必要性を促しました。

■ 紐差小学校区

「目的の整理」の大切さを私の考えの根本にあるマーケティング論(ビジョンの設定、WCMシート)や目的別企画書を作成し、お伝えしました。地域への想いがあるからこそ、目的は増えてしまいます。まちづくりで重要視されるべき目的を事業ごとに整理していくことが地域活性化(事業の成長)の近道、負担の軽減になると考えています。

来月号に続く